

嚥下障害の医療経済に対する影響と予後不良因子の検討

1. 研究の対象

2003年6月～2019年3月に当院に入院された方

2. 研究目的・方法

嚥下障害において

原因疾患の重要度及び新たな予後不良因子、そして、嚥下障害による医療経済上の損失を明らかにするために、大学病院の診療情報を用いて統計学的手法にて検討する。

研究期間：2019年4月～2025年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、既往歴、食事や嚥下訓練の状況、カルテ番号 年齢、性別 入院費 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部耳鼻咽喉科

電話：088-866-5811

講師 小森正博

-----以上